

1. 教育計画

看護の統合と実践

分野	統合分野 看護の統合と実践	科目名	国際看護と国際保健
単位・時間	1単位・15時間	対象学年	3年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	外部講師 後藤 あや (6時間) 外部講師 (4時間) 外部講師 (4時間)		
学習目標	グローバルな視点から健康問題について考え、国際協力の必要性及び看護の役割について学ぶ。		
成績評価方法	外部講師 筆記試験 50点 レポート 50点		
使用テキスト	メジカルフレンド社：看護の統合と実践③ 国際看護学		
参考文献			
履修上の留意	グループディスカッションを含む演習		
講師からの メッセージ	世界の人の健康を守るためにより良い保健医療システムをつくるためには、各地域における人々のニーズに合ったサービスの提供が必要となります。国際看護の講義では、このプロセスに関わる実践的な知識を学びます。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	国際保健：概論 1	世界の健康課題と国際協力の体系について学ぶ。	講義 演習	後藤
2	2	国際保健：概論 2	海外の事例検討を通じて、社会経済状況や文化を考慮したアプローチを学ぶ	講義 演習	後藤
3 4	4	外国人診療・渡航医学	外国人診療・福祉対応の事例、日本人患者が渡航する事例を通じて、臨床面で必要な知識を学ぶ	講義 演習	外部 講師
5	2	国際保健：応用 1	海外でプロジェクトを計画・実施、また、海外へ技術移転する際の手順について、実例を通じて学ぶ	講義 演習	後藤
6	2	国際看護と国際保健	①在日外国人からみた日本の医療の現状 ②国際看護・国際保健に求められる多様な場の理解 ③保健医療分野における医療制度 ④多職種とのサポートネットワーク	講義	
7	2	在日外国人への医療支援について	在日外国人への看護活動 ・病院での看護活動 ・地域での看護活動	講義	
8	2	評価	筆記試験/レポート		